

令和6年度 第2回小千谷市地域公共交通協議会 議事録

日 時	令和6年11月6日(火) 午後1時30分～午後2時30分				
場 所	小千谷市役所 大会議室				
委員名簿及び出席者	出席者：委員17名中9名				
		団体名	役 職	氏 名	出欠
	委 員	小千谷市	副市長	山口 良信	出
		越後交通株式会社	小千谷営業所長代行	外山 幸一	出
		小千谷ハイヤー協会	事務局長	國松 正	出
		東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 企画総務部 経営戦略ユニット	ユニットリーダー	吉田 勤 (代理)	出
		国土交通省北陸地方整備局 長岡国道事務所	計画課長	水口 直人	欠
		新潟県長岡地域振興局	地域整備部計画調整課長	神田 光行	欠
		小千谷市	建設課長	勝野 和晃	出
		新潟県小千谷警察署	交通課長	加藤 博章 (代理)	出
		西小千谷地区町内会長協議会	副会長	仲 邦男	欠
		東小千谷町内会長協議会	会長	杵淵 晶司	出
		真人地区町内会長協議会	会長	瀧澤 功	出
		片貝町協議会	会長	大矢 幹雄	欠
		国立大学法人長岡技術科学大学 大学院環境社会基盤工学専攻	教授	佐野 可寸志	欠
		国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部	交通企画課長	新倉 孝礼	欠
		国土交通省北陸信越運輸局 新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	塩原 隆太郎	出
		新潟県長岡地域振興局	企画振興部事務専門幹	大平 一茂	欠
		日本労働組合総連合会新潟県連合会 中越地域協議会小千谷支部	事務局長	小嶋 高則	欠
	事 務 局	小千谷市にぎわい交流課	課長	佐藤 俊夫	出
小千谷市にぎわい交流課		課長補佐	山田 淳司	出	
小千谷市にぎわい交流課		交流推進係長	安達 桂祐	出	
資 料	別紙のとおり				

1. 開会（事務局山田進行）

2. あいさつ（山口会長）

山口会長：会議成立確認を願う。

事務局：本日の会議出席者は全委員 17 名中 9 名。

規約第 10 条第 2 項の規定により、委員の過半数の出席により会議が成立していることを報告する。

3. 議事

（1）協議事項

1. AI デマンド交通の導入案について

事務局：【資料 1-1】【資料 1-2】【当日配布資料 AI デマンド交通運賃設定補足資料】説明

来年 9 月末をもって循環バスが廃止になる。その代替交通として AI デマンド交通を導入したい。事務局で導入案をまとめたので、本日審議をお願いする。来年 10 月からのスタートに向けて進めていきたい。

事務局：【資料 1-1】4. 先進自治体視察結果の報告について

10 月 30 日水曜日に柏崎市の AI 新交通を視察してきた。

月曜日から金曜日の 9 時から 15 時半まで運行し、乗車運賃は 400 円。運行地区は市内の中心部。乗合交通のため、人口がある程度多い地区を運行した方が効率が良いため、柏崎の中心部で運行されている。予約制で、電話・LINE・スマートフォンのアプリで予約可能。想定以上の利用が行われていると伺った。

運行は、柏崎市内のタクシー会社 2 社と越後交通の合計 3 社が運行し、車両については現在のところ 6 台、今後台数を増やす予定。

電話予約については、タクシー会社が予約を受けて AI システムに入力する。

小千谷市の AI デマンド交通の対象区域として、現在循環バスが運行しているエリアに加え、これまで公共交通空白地であった時水方面や木津団地を対象に含めたい。昨年実証実験をしたタクシー定額乗り放題の「定期タクシー 30」の運行範囲を基に利用対象区域を定めたい。また、蕨生の先の横渡の辺りまで対象にしてはどうかと考えている。資料 1-2 の緑色の範囲に停留所を約 200 か所程度作っていきたい。

杵淵委員：柏崎市を視察した際に感じたのは、市民にうまく使ってもらうために色々な所へ出かけて説明をする期間が長かったと思う。当市では来年 10 月から AI デマンド交通が開始される予定となっているが、スケジュールでは 7 月からの市民への周知開始と乗り方教室の開催が予定されている。3 ヶ月でどの程度周知できるか。町内ごとに丁寧な説明が必要と考える。

事務局：実際に AI デマンドを利用されるのは、免許返納された方や高齢の方、障害のある方が

利用の多くを占めると考えている。多くの方に利用方法が届くよう、具体的には高齢者学級や地域の学びの場のような所へ担当者が出向いて説明できるよう各課へお願いしている。また、町内単位での説明会を開催する必要があると思っており、民生委員などにも説明に伺う等、個別に近い形での説明会や実際の操作の説明会を開かなければならないと思っている。

確かに3ヶ月では周知は難しいが、AI デマンド交通が運行開始された後も引き続き周知と利用促進はやっていく。もし、こういった方法で周知したらどうか等の良い案があれば教示いただきたい。

杵淵委員：例えば防災公園設置の周知などであれば、東小千谷地区1か所で説明会をして各町内から集まってもらうが、デマンド交通に関しては、お年寄りが対象になるため、地域を細かく限定して説明をした方が良い。

事務局：そのようにしたいと思う。柏崎市はバス停の乗降ポイントを決める際、地域に入って相当一生懸命行ったと聞いた。乗降ポイントを決める際にも周知しつつ、一緒に議論し対話しながら決めていければ良いと思っている。来年の第1回公共交通協議会で内容をある程度決定してから動いていこうと思っているため、地域に出る時間をたくさん作るために協議会の時期を早められるようスケジュールを見直す。

外山委員：先日の柏崎 AI デマンド交通の視察に参加した。当社の柏崎の営業所で車両を提供し運行に携わっているが、システムがどう動いているのか初めて見た。導入されてからもう約1年との事で、受付をされている方も丁寧で対応しなれた様子であった。柏崎市の場合、タクシーの通常の予約とは別に、事務所内に予約センターを設置し、AI デマンドを予約する際には予約センターに電話することとなっていた。電話予約が7割、LINE とアプリでの予約が3割と伺った。

小千谷市では予約センターを設置する予定はあるか。

事務局：実際の運行は市内タクシー会社2社にお願いする予定であり、できればコールセンター機能を置いていただきたい。もちろん設置に関する費用負担は行う予定。これからタクシー会社と協議する。

外山委員：通常のタクシーと、番号を別にして行う予定か。

事務局：三条市では、AI デマンド車両を呼んだつもりが、通常のタクシーを予約し乗車してしまう事が数件あったようだ。予約の電話番号を別にしないと、予約の時点で間違えてしまう事があり得るため注意したい。

國松委員：私も柏崎市に見学に行った。柏崎市は6台の車両を動かしているが、2人で予約を受けている。素人目で見ても、かなり達者な方だった。電話を受けながらパソコンの入力も行っており、パソコンのスキルも必要。小千谷市にもそういう方がいるか。また、小千谷市では2台の車両を動かす予定だが、そこまでのシステムが必要かどうか。一番懸念しているのは、システム導入に何十万もかかるが初期投資して果たして元が取

れるか。

事務局：心配はよく理解できる。2台の車両を利用する計画は、令和5年度の循環バス利用者がデマンド交通に移行したと仮定して、月1000回利用する事を見込んだ台数であり、将来的に路線バスの縮小でデマンド交通のエリアを拡大していく可能性もある。最初のシステムとしては少し過大な投資に見えるかもしれないが、デマンド交通のエリアが拡大していくことを想定すれば、最初にシステムを入れて、エリアを少しずつ拡大する、または車両台数が増えていくことも想定しておく必要があると考えている。

國松委員：中央タクシーは車両が小千谷タクシーの3分の1から4分の1程度の台数しか保有しておらず、デマンド交通の主力は小千谷タクシーになる。小千谷タクシーにも話を聞きながら進めてほしい。

事務局：タクシー会社とよく相談しながら進める。

山口会長：柏崎のデマンド交通はどこ企業がやっているか。

事務局：柏崎市はモネテクノロジーズという企業で、AIデマンドのシステムを開発運用している。国内にはAIデマンドのシステムを既に運用している企業が10社以上あり、県内でも三条市、柏崎市、妙高市、胎内市、阿賀野市がすでにAIデマンド交通を運行している。この他に、魚沼市が年明けから運行を開始すると聞いている。この6市の運行システム事業者は全て異なっている。

勝野委員：乗降ポイントを決定する際、除雪路線かどうか確認する必要がある。降雪時期には雪を考慮しなければならないが、AIが考慮して配車できるのか。

事務局：柏崎市の視察の際にも話題になった。停留所を設定する際、大きいタクシー車両が動くため、条件として一方通行の場所や除雪がされない場所には設定できない事とした。町内からの要望を聞く際、ゴミステーション等のある程度の公共的なポイントを設定してもらおう事で、冬季も考慮した停留所を設定していけるようにしたい。また、乗降ポイントとなる事業所については、玄関先まで車両が入っていけるよう個別で相談をしながら進めたい。

異議なし：承認

事務局：【資料2-1】【資料2-2】説明

運賃の改定案では、値上げとなる区間を利用されている方には、個別にお会いして理解を求めていきたい。

異議なし：承認

4. その他

事務局：第3回協議会の開催は1月に実施予定。プロポーザルの仕様等の確認をお願いする。
日程が決まり次第連絡する。デマンド交通について、より使いやすく利用しやすくなるよう皆様からの意見を頂戴したい。

5. 閉会

以上